

政治学インターンシップ(テーマ探究・東北被災地研修)現地研修報告

本年度も9月24日(木)から26日(土)までの日程で政治学インターンシップ(テーマ探究・東北被災地研修)を実施いたしました。実施に際しては、2週間前からの検温やマスク着用・消毒の徹底など、感染対策を実施いたしました。

主な視察地は以下のとおりです。

9月24日(木):陸前高田市いわてTSUNAMIメモリアル、「奇跡の一本松」
気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館(旧気仙沼向洋高校)

9月25日(金):旧南三陸町戸倉小学校跡地
旧石巻市大川小学校跡地
女川町中心部
東松島市野蒜地区

9月26日(土):名取市閑上地区
震災遺構仙台市立荒浜小学校

視察先では多くの方にお話を伺うことができました。参加学生にとりまして非常に貴重な経験でありました。また、学生が成長していくのがわかるという稀有な経験を引率教員としてすることができました。今回の研修でもお話しいただきました方にこの場を借りて改めてお礼申し上げます。

現地に行くたびにインフラの整備が進んでいることに驚きを覚えます。同時にハード面での整備が復興の終わりを意味しないことも強く感じます。引き続き東日本大震災の被災地での現地研修を続けていきたいと思っております。

最後になりましたが、2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震と3月20日に発生した宮城県沖を震源とする地震で被災された方にお見舞い申し上げます。



「奇跡の一本松」



震災遺構の整備が進む旧石巻市立大川小学校